

安全データシート

作成日・改定日

2018年1月25日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

プライマーP

会社名
担当部門

東邦化成工業株式会社
技術部

住所

〒171-0033
東京都豊島区高田2-1-12

電話番号
FAX番号

03-3988-3366
03-3985-6975

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体

区分2

健康に対する有害性

急性毒性(吸入)
皮膚腐食性・刺激性
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性
生殖細胞変異原性
発がん性
生殖毒性
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)

区分4
区分2
区分2A
区分1B
区分2
区分1A
区分1(中枢神経系、
呼吸器系、視覚器、
腎臓、肝臓)
区分3(気道刺激性、
麻醉性)
区分1(中枢神経系、
抹消神経系、神経系、
視覚器、呼吸器、肺、
腎臓、肝臓)
区分2(血管)

特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)

環境に対する有害性

水生環境急性有害性
水生環境慢性有害性

区分2
区分3

* 記載が無い危険有害性は、区分外、分類対象外、又は分類できないである。

ラベル要素
絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

引火性の高い液体及び蒸気。
飲み込むと有害のおそれ。
吸入すると有害。
皮膚刺激。
重篤な眼刺激。
遺伝子疾患のおそれ。
発がんのおそれの疑い。
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
臓器の障害(中枢神経系、呼吸器系、視覚器、腎臓、肝臓)
呼吸器への刺激のおそれ。
眠気又はめまいのおそれ。
長期又は反復ばく露による臓器の障害
(中枢神経系、抹消神経系、神経系、視覚器、肺、腎臓、肝臓)
長期又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(血管)
水生生物に毒性。
長期継続的影響により水生生物に有害。

注意書き

[安全対策]

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
使用前に取扱説明書入手すること。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙しないこと。
個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。
保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
環境への放出を避けること。
熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙
防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。
静電気放電や火花による引火を防止すること。

[応急処置]

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師の診断、手当てを受けること。

皮膚(又は毛髪)に付着した場合

多量の水と石鹼で洗うこと。
直ちに汚染された保護衣を脱ぐこと。
保護衣を再使用する場合には洗濯をすること。



眼に入った場合	水で数分間、注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを容易に外せる場合は外して洗うこと。
飲み込んだ場合	直ちに医師の診断、手当を受けること、無理に吐かせないこと。
ばく露又はその懸念がある場合	医師の診断、手当を受けること。
[保管]	容器を密閉して涼しく換気の良いところで施設して保管すること。
[廃棄]	内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成・成分情報

単一物質、混合物の区別 混合物

化学名 加硫接着剤

成分	含有量(%)	化審法	CAS No.
フェノール樹脂類	0~10	-	-
ハロゲン化ポリマー類	10~20	-	-
酸化チタン(IV)	0~10	(1)-558	13463-67-7
酸化亜鉛	0~10	(1)-561	1314-13-2
カーボンブラック	0~1	-	1333-86-4
シリカ(非晶質)	0~1	(1)-548	7631-86-9
メタノール	0~10	(2)-201	67-56-1
2-プロパノール	0~10	(2)-207	67-63-0
プロピレングリコールモノメチル エーテル	0~10	(2)-404	107-98-2
メチルエチルケトン	10~20	(2)-542	78-93-3
トルエン	0~<1	(3)-2	108-88-3
キシレン	10~20	(3)-3	1330-20-7
エチルベンゼン	20~30	(3)-28	100-41-4
フェノール	0~<1	(3)-481	108-95-2
その他添加剤など	0~10	-	-

4. 応急処置

吸入した場合 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合 汚染された衣類を脱ぐこと。
皮膚を速やかに多量の水と石鹼で洗浄すること。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。

眼に入った場合	水で数分間、注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを容易に外せる場合は外して洗うこと。 眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 気分が悪い時は医師の診断、手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火剤	粉末消火剤、耐アルコール性泡消火剤、炭酸ガス
消火を行う者の保護 (保護具等)	消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 保護具及び緊急時措置	直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離し、関係者以外の立入りを禁止する。 作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。 適切な防護衣を着けていないときは破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。 漏洩しても火災が発生していない場合、密閉性の高い不浸透性の保護衣を着用する。 風上に留まる。 低地から離れる。 密閉された場所に立入る前に換気する。
環境に対する注意事項	河川等に排出され環境へ影響を起こさないように注意する。
回収、中和 封じ込め及び浄化の方法・機材	多量に漏出した場合、漏出場所の周辺は立ち入り禁止とする。 付近の着火源となるものを速やかに取り除き、消火機材を準備する。 漏出液の流出を土砂などで防ぐ。

7. 取扱及び保管上の注意

[取扱] 技術的な対策 (取扱者のばく露防止、火災爆発の防止など)	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体換気	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。

安全取扱い注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。
 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
 眼や皮膚への接触を避けること。
 粉塵、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
 飲み込まないこと。
 取扱い後はよく手を洗うこと。
 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。
 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

[保管]
技術的対策

保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設けること。

保管条件

容器は直射日光や火気を避け、密閉して換気の良い冷暗所で施錠して保管すること。

混触危険物質

「10. 安定性及び反応性」を参照。

8. ばく露防止及び保護措置

成分	管理濃度	許容濃度 (産業学会)	ACGIH TLV-TWA
酸化チタン(IV)	-	-	10mg/m ³
酸化亜鉛	-	-	2mg/m ³
カーボンブラック	-	-	3.5mg/m ³
メタノール	200ppm	200ppm	200ppm
2-プロパノール	200ppm	400ppm	200ppm
プロピレングリコールモノメチル エーテル	-	-	100ppm
メチルエチルケトン	200ppm	200ppm	200ppm
トルエン	20ppm	50ppm	20ppm
キシレン	50ppm	50ppm	100ppm
エチルベンゼン	-	50ppm	100ppm
フェノール	-	5ppm	5ppm

設備対策

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
 空気中の濃度をばく露限度以下に保つために排気用の換気を行なうこと。
 高熱工程でミストが発生するときは、空気汚染物質を管理濃度以下に保つために換気装置を設置する。

[保護具]
呼吸器の保護具

適切な呼吸器保護具を着用すること。

手の保護具

適切な保護手袋を着用すること。



眼の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。 保護眼鏡(普通眼鏡型・側板付き普通眼鏡型・ゴーグル型)
皮膚及び身体の保護具	適切な顔面用の保護具を着用すること。
衛生対策	取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など	灰色液体
臭い	有機溶剤臭

成分	引火点 (°C)	発火点 (°C)	爆発限界(空气中)	
			下限(vol%)	上限(vol%)
カーボンブラック		>600		
メタノール	12	464	5.5	44
2-プロパノール	11.7	456	2	12
プロピレングリコールモノメチル エーテル	32	270	1.9	13.8
メチルエチルケトン	-9	505	1.8	11.5
トルエン	4	480	1.1	7.1
キシレン	27~32	463~527	0.9	7
エチルベンゼン	18	432	1	6.7
フェノール	79	715	1.8	10

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の手扱いにおいては安定である。
危険有害反応可能性	燃焼などにより有害ガスの発生(CO、CO ₂ 、HCl等)

11. 有害性情報

[急性毒性]

フェノール樹脂類	経口	分類できない
	経皮	分類できない
	吸入	分類できない
ハロゲン化ポリマー類	経口	分類できない
	経皮	分類できない
	吸入	分類できない



酸化チタン(IV)	経口	区分外
	経皮	区分外
	吸入	区分外
酸化亜鉛	経口	区分外
	経皮	分類できない
	吸入	区分5
カーボンブラック	経口	区分外
	経皮	分類できない
	吸入	分類できない
シリカ(非晶質)	経口	分類できない
	経皮	分類できない
	吸入	分類できない
メタノール	経口	区分5
	経皮	区分外
	吸入	区分外
2-プロパノール	経口	区分5
	経皮	区分5
	吸入	区分外
プロピレングリコールモノメチルエーテル	経口	区分外
	経皮	区分外
	吸入	分類できない
メチルエチルケトン	経口	区分5
	経皮	区分外
	吸入	区分5
トルエン	経口	区分5
	経皮	区分4
	吸入	区分外
キシレン	経口	区分5
	経皮	分類できない
	吸入	区分外
エチルベンゼン	経口	区分5
	経皮	区分外
	吸入	区分4
フェノール	経口	区分4
	経皮	区分4
	吸入	分類できない
その他添加剤など	経口	分類できない
	経皮	分類できない
	吸入	分類できない

12. 環境影響情報

成分	水生環境有害性	
フェノール樹脂類	急性	分類できない
	慢性	分類できない
ハロゲン化ポリマー	急性	分類できない
	慢性	分類できない
酸化チタン(IV)	急性	区分外
	慢性	区分4



酸化亜鉛	急性	区分1
	慢性	区分1
カーボンブラック	急性	分類できない
	慢性	分類できない
シリカ(非晶質)	急性	分類できない
	慢性	分類できない
メタノール	急性	区分外
	慢性	区分外
2-プロパノール	急性	区分外
	慢性	区分外
プロピレングリコールモノメチルエーテル	急性	区分外
	慢性	区分外
メチルエチルケトン	急性	区分外
	慢性	区分外
トルエン	急性	区分2
	慢性	区分外
キシレン	急性	区分2
	慢性	区分2
エチルベンゼン	急性	区分1
	慢性	区分外
フェノール	急性	区分2
	慢性	区分外
その他添加剤など	急性	分類できない
	慢性	分類できない

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄においては関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。
特別管理産業廃棄物のため、廃棄においては特に「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の特別管理産業廃棄物処理基準に従うこと。
本製品を含む廃液及び洗浄排水を直接河川等に排出したり、そのまま埋め立てたり投棄することは避ける。

汚染容器及び包装

容器は、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国連番号	1133
国連分類	クラス3(引火性液体)
危険等級	2
特別の安全対策	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 重量物を上積みしない。

15. 適用法令

労働安全衛生法特定化学物質	エチルベンゼン(2類-3-3)
化審法	メタノール(優先-90)、2-プロパノール(優先-102)、 メチルエチルケトン(優先-115)、キシレン(優先-125)、 エチルベンゼン(優先-50)
労働基準法	メタノール、キシレン
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	キシレン(1-80)、エチルベンゼン(1-53)
船舶安全法	メタノール、2-プロパノール、プロピレングリコールモノメチルエーテル、 メチルエチルケトン、キシレン、エチルベンゼン
航空法	メタノール、2-プロパノール、プロピレングリコールモノメチルエーテル、 メチルエチルケトン、キシレン、エチルベンゼン
海洋汚染防止法	メタノール、2-プロパノール、メチルエチルケトン、キシレン、 エチルベンゼン
大気汚染防止法	酸化亜鉛、2-プロパノール、プロピレングリコールモノメチルエーテル、 メチルエチルケトン、キシレン、エチルベンゼン

16. その他の情報

注意

この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、安全性を保障するものではありませんので、取扱いには十分な注意をお願いします。